

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	荒海共生プラザ		
指定管理者	荒海区共生施設管理組合		
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日	～ 令和 9 年 3 月 31 日	4 年目
施設所管課	空港 部	空港対策 課	

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価	
Ⅰ 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A	
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A	
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A	
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A	
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	—	—	
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A	
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A	
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A	
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A	
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A	
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A	
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A	
		避難経路は適切に確保されているか	A	A	
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A	
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A	
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A	
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられてるか	A	A	
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A	
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A	
	その他	組合員との連絡体制が確立され、業務連絡等の指示が迅速に行えるか	A	A	
	【総括 Ⅰ】	実施体制の履行状況に関する評価(標準 20 項目・本施設 19 項目)		A	
	指定管理者の自己評価	日報を作成し、毎月上旬、月報にまとめ報告している。また、利用者や運営スタッフに対して感染症対策を周知し、安全に施設を利用できるよう取り組んでいる。			
	施設所管課の評価	評価項目について、良好に実施している。 毎月、施設の利用者数や管理状況等を取りまとめ報告している。また、緊急時に迅速な対応ができるよう組合員間の連絡体制を整えている。			

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
Ⅱ サービスの内容や水準に関する評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	—	—
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	A	A
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	—	—
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
	その他	感染症対策を徹底しているか	A	A
	【総括 Ⅱ】	サービス等の内容や水準に関する評価(標準 20 項目・本施設 18 項目)	A	

指定管理者総合評価シート

様式 4

Ⅱ 評価	指定管理者の自己評価	健康器具のメンテナンス時には、業者に日常の点検方法を確認し、それに基づき確実に点検を実施している。
	施設所管課の評価	評価項目について、良好に実施している。 利用者に対して適切に対応している。また、施設や設備等の維持管理も適切に行っている。

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
Ⅲ 収支等に関する評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか 専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか 料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか 収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
	その他			
	【総括 Ⅲ】	収支等に関する評価（標準 6 項目・本施設 5 項目）	A	
	指定管理者の自己評価	各種帳簿等により、適切に経理事務を行っている。また、事業計画等により、適切に予算執行を行っている。		
	施設所管課の評価	評価項目について、良好に実施している。 定期監査を実施し、適切に経理事務を行っている。また、計画どおり予算執行を行っている。		

評価項目		評価基準/目標は達成されたか	数値目標	自己評価	所管課評価
Ⅳ 目標管理に関する評価	目標①	利用促進策を講じ利用者の増加に努める。	6,882人	A	A
	目標②				
	目標③				
	【総括 Ⅳ】	目標管理に関する評価（標準 1 項目・本施設 1 項目）	A		
	指定管理者の自己評価	サービスの継続性が不可欠である性質上、一旦減少した利用者数の回復には時間がかかり、未だコロナ禍前の利用者数までは回復していないものの、パンフレットの配布等により新規利用者の確保に努めている。			
	施設所管課の評価	利用促進策を講じ利用者の増加に努めている。			

V	【総合評価】	I ～Ⅳの総括による総合評価	A
---	--------	----------------	---

Ⅵ 特記事項	特に評価される点	地域との交流会をするなど、利用促進に向け積極的に取り組んでいる。
	改善が望まれる点	特になし